

施工地の地域区分	七ヶ宿町
----------	------

基準値となる熱抵抗値の求め方 $1 \div \text{熱伝導率} \times \text{厚さ}$ (メートル換算)

				記号	A-1	A-2	B	C	D	E	F
構造、構法または工法	部位	断熱材の施工法	断熱材の熱抵抗値【単位： ㎡・K/W】	熱伝導率【単位： W/㎡・K】	0.052~0.051	0.050~0.046	0.045~0.041	0.040~0.035	0.034~0.029	0.028~0.023	0.022以下
				吹込み用グラスウール	13K相当，18K相当			30K相当，35K相当			
				グラスウール断熱材		10K相当	16K相当，20K相当	24K相当，32K相当			
				吹込み用ロックウール		25K相当		65K相当			
				ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板			4号	1号，2号，3号	特号		
				高性能グラスウール断熱材				16K相当，24K相当，32K相当	40K相当，48K相当		
				ロックウール断熱材				マット，フェルト，ボード			
				押出法ポリスチレンフォーム保温板				1種	2種	3種	
				吹付け硬質ウレタンフォーム				A種3	A種1	A種1H	
				A種ポリエチレンフォーム保温板		1種2号	2種				
・充填断熱と外張断熱を併用している場合にあっては、外張部分の断熱材の熱抵抗値を、充填部分の断熱材の熱抵抗値加えた上で、「充填断熱工法」とみなすことができます。 ・同一住宅において、複数の種類又は施工法を採用している場合にあっては、それぞれの住宅の種類又は断熱材の施工法に応じた各部位の断熱材の熱抵抗の基準値を適用するものとします。 ・表に記載の「断熱材の厚さ」は目安です。断熱材の熱伝導率によっては、記載の数値より薄い場合でも適合する場合がありますので、確認願います。									2種1号，2種2号		
木造軸組構法	屋根又は天井	屋根	充填断熱	4.6以上	240	230	210	185	160	130	105
		天井		4.0以上	210	200	180	160	140	115	90
	床	外気に接する部位	充填断熱	2.2以上	115	110	100	90	75	65	50
		その他の部位		5.2以上	275	260	235	210	180	150	115
	土間床等の外周部	外気に接する部位	内断熱、外断熱又は両面断熱	3.3以上	175	165	150	135	115	95	75
		その他の部位		3.5以上	185	175	160	140	120	100	80
木造枠組壁工法	屋根又は天井	屋根	充填断熱	1.2以上	65	60	55	50	45	35	30
		天井		4.6以上	240	230	210	185	160	130	105
	床	外気に接する部位	充填断熱	4.0以上	210	200	180	160	140	115	90
		その他の部位		2.3以上	120	115	105	95	80	65	55
	土間床等の外周部	外気に接する部位	内断熱、外断熱又は両面断熱	4.2以上	220	210	190	170	145	120	95
		その他の部位		3.1以上	165	155	140	125	110	90	70
木造軸組構法、木造枠組壁工法又は鉄骨造	屋根又は天井	屋根	外張断熱又は内張断熱	3.5以上	185	175	160	140	120	100	80
		天井		4.0以上	210	200	180	160	140	115	90
	床	外気に接する部位	外張断熱又は内張断熱	1.7以上	90	85	80	70	60	50	40
		その他の部位		3.8以上	200	190	175	155	130	110	85
	土間床等の外周部	外気に接する部位	内断熱、外断熱又は両面断熱	3.5以上							
		その他の部位		1.2以上							
鉄筋コンクリート造等	屋根又は天井	内断熱	内断熱	5.4以上	65	60	55	50	45	35	30
				外断熱	285	270	245	220	185	155	120
				両面断熱	320	305	275	245	210	175	135
				両面断熱	210	200	180	160	140	115	90
	壁	内断熱	内断熱又は両面断熱	4.0以上	145	135	125	110	95	80	60
				2.7以上	95	90	85	75	65	55	40
				1.8以上	280	265	240	215	185	150	120
				5.3以上	640	615	555	495	420	345	275
	床	外気に接する部分	内断熱又は両面断熱	12.3以上	155	145	135	120	100	85	65
				2.9以上	310	295	270	240	205	170	130
				5.9以上	185	175	160	140	120	100	80
				3.5以上	65	60	55	50	45	35	30
	土間床等の外周部	外気に接する部分	内断熱、外断熱又は両面断熱	1.2以上							
				1.2以上							

施工地の地域区分	七ヶ宿町以外の地域
----------	-----------

基準値となる熱抵抗値の求め方 $1 \div \text{熱伝導率} \times \text{厚さ}$ (メートル換算)

				記号	A-1	A-2	B	C	D	E	F													
構造、構法または工法	部位	断熱材の施工法	断熱材の熱抵抗値【単位： ㎡・K/W】	熱伝導率【単位： W/㎡・K】	0.052～0.051	0.050～0.046	0.045～0.041	0.040～0.035	0.034～0.029	0.028～0.023	0.022以下													
				吹込み用グラスウール	13K相当，18K相当			30K相当，35K相当																
				グラスウール断熱材		10K相当	16K相当，20K相当	24K相当，32K相当																
				吹込み用ロックウール		25K相当		65K相当																
				ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板		4号	1号，2号，3号	特号																
				高性能グラスウール断熱材			16K相当，24K相当，32K相当	40K相当，48K相当																
				ロックウール断熱材			マット，フェルト，ボード																	
				押出法ポリスチレンフォーム保温板			1種	2種	3種															
				吹付け硬質ウレタンフォーム			A種3	A種1	A種1H															
				A種ポリエチレンフォーム保温板		1種2号	2種																	
・充填断熱と外断熱を併用している場合にあっては、外装部分の断熱材の熱抵抗値を、充填部分の断熱材の熱抵抗値加えた上で、「充填断熱工法」とみなすことができます。 ・同一住宅において、複数の種類又は施工法を採用している場合にあっては、それぞれの住宅の種類又は断熱材の施工法に応じた各部位の断熱材の熱抵抗の基準値を適用するものとします。 ・表に記載の「断熱材の厚さ」は目安です。断熱材の熱伝導率によっては、記載の数値より薄い場合でも適合する場合がありますので、確認願います。				硬質ウレタンフォーム保温板				2種1号，2種2号																
				吹込み用セルローズファイバー			25K，40K，55K																	
				フェノールフォーム保温板						1種1号，1種2号														
木造軸組構法	屋根又は天井	屋根	充填断熱	4.6以上	240	230	210	185	160	130	105													
		天井		4.0以上																				
		壁		2.2以上																				
		床		3.3以上																				
	土間床等の外周部	外気に接する部位	2.2以上																					
		その他の部位	1.7以上																					
		外気に接する部位	0.5以上																					
		その他の部位	0.5以上																					
木造枠組壁工法	屋根又は天井	屋根	充填断熱	4.6以上	240	230	210	185	160	130	105													
		天井		4.0以上																				
		壁		2.3以上																				
		床		3.1以上																				
	土間床等の外周部	外気に接する部位	2.0以上																					
		その他の部位	1.7以上																					
		外気に接する部位	0.5以上																					
		その他の部位	0.5以上																					
木造軸組構法、木造枠組壁工法又は鉄骨造	屋根又は天井	屋根	外張断熱又は内張断熱	4.0以上	210	200	180	160	140	115	90													
		壁		1.7以上																				
		床		2.5以上																				
		外気に接する部位																						
	土間床等の外周部	外気に接する部位	1.7以上	90								85	80	70	60	50	40							
		その他の部位	0.5以上																					
		外気に接する部位																130	125	115	100	85	70	55
		その他の部位																						
鉄筋コンクリート造等	屋根又は天井	内断熱	外断熱	5.4以上	285	270	245	220	185	155	120													
		外断熱		6.1以上																				
		両面断熱		4.0以上																				
		内断熱		2.7以上																				
		外断熱又は両面断熱		1.8以上																				
		内断熱又は両面断熱		2.3以上																				
		外断熱		3.2以上																				
		内断熱又は両面断熱		1.3以上																				
	外断熱	1.8以上																						
	土間床等の外周部	外気に接する部分	内断熱、外断熱又は両面断熱	1.7以上								90	85	80	70	60	50	40						
		その他の部位		0.5以上																				
		外気に接する部分		30															25	25	20	15	15	
		その他の部位																						
		外気に接する部分																						
		その他の部位																						
		外気に接する部分																						
その他の部位																								
外気に接する部分																								
その他の部位																								

断熱材の厚さ (mm)